

オラペネム

内服

分類	抗生物質
一般名	テビペネム ピボキシル (T B P M)
効果・ 効能	<ul style="list-style-type: none"> ・細菌を殺し、感染症を治療する薬剤です。（ほかの抗生剤が効きにくい肺炎、中耳炎などに使います。）（カルバペネム系抗生物質）
気をつ けてほ しい副 作用	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児は低血糖をおこすことがあります。とくに長期に使うと発生しやすくなります。服用中に意識低下（フラフラする、グッタリする、体をピクつかせるなど）、けいれんなどがおきたときにはすぐに受診して下さい。（構造式にピボキシル基をもつ抗生物質に共通。二次性低カルニチン血症をおこすため）
ほかに 注意し てほし いこと	<ul style="list-style-type: none"> ・バルプロ酸ナトリウム（デパケン、てんかんの治療薬）との併用はできません（血中濃度が下がり、けいれん発作を起こしやすくなるため）
メーカー	Meiji Seikaファルマ（株）

●お薬のことで分からないことや心配なことがありましたら、医師や職員にお伝え下さい。

2015/01

塚田こども医院
☎025-544-7777